

01 Home Office

在宅勤務でも集中できるホームオフィス

在宅勤務をすることになったけれど、自宅内でのスペース確保が難しいと思った方も多いのではないでしょうか。仕方なくダイニングテーブルで作業をすると、食事の時間になつたら急いで片付けなければいけなかつたり…やはり、落ち着いて作業ができる場所がほしいものです。お父さん専用の書斎を確保するのが難しくても、LDKの一角や押入をデスクスペースにすることはできるのでは？そこは、子どものリビング学習の場にもなり家族みんなで活用することができます。



リビングやダイニングの一角に家具を造作。

02 Relaxation Room

リラックス&リフレッシュ空間

仕事で疲れていたり、ストレスがたまっていたり…そんな中で一日の疲れを癒してくれるバスタイム。そして、子育て中のお父さん達に今注目されているのが「浴育」。一緒にお風呂に入る時間を親子のコミュニケーションの場として大切にされている方も多いのではないでしょうか？一人でゆっくり過ごす時はもちろん、家族で楽しく過ごすためにリラックスできる癒しの空間にしましょう。



ミストサウナ・ジェットバス・オーディオシステムなどの最新アイテムでのんびり一日の疲れを癒すバスルーム。

Concept

自分の居場所をつくると、
ストレスフリーな心地良い住まいに。

家は家族にとって「心から安らげる場」であると同時に「明日への活力を蓄える場」でありたいもの。そのためには、家族それぞれのライフスタイルに合わせた「居心地の良い空間」が必要です。住まいには、家族団らんの場所と一人になれるそれぞれの自分の居場所、両方あることが大切。自分の居場所があれば、自分を見つめ直したりリフレッシュすることができ、暮らしがもっと豊かになるはずです。今号は「お父さんの居場所」にクローズアップしてみました。

03 Hobby Space

「好き」を全力で楽しむホビースペース

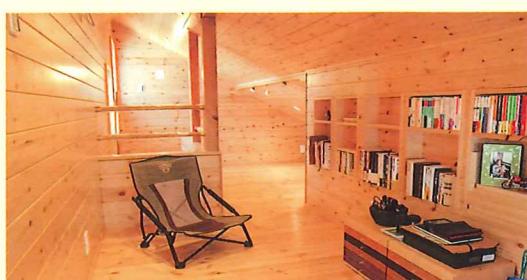
毎日、仕事で忙しいお父さん。家では家族団らんはもちろん、自分の趣味に思い切り没頭する時間がほしい…ちょっと隠れ家みたいな空間に憧れます。共通しているのは、ディスプレイ収納。大切な道具の手入れも趣味の一環で、限られた間取りの中でスペースを造り出す工夫が必要です。



トライアスロンをしているH様。独立した子供の部屋をトレーニング＆道具のメンテナンスルームにリフォーム。壁面は、多種にわたる道具が収納できるよう補強し、板張りで仕上げました。



リビングからつながるサンルームを増築。家族の動線と被らないように庭のデッキから出入りができるし、常に好きなモノを眺めていられて一石二鳥です。



コレクションを収納したい場合は、子供の手が届きにくい小屋裏の活用やロフト造作がおすすめ。

04 Outdoors

家族で楽しむアクティブなアウトドアスペース

内と外をつなぎ、のびやかなスペースを生み出すウッドデッキ。子どもを安心して遊ばせられる場、家族の憩いの場、おもてなしの場、そしてひとり時間を満喫する場として大活躍。休日あえて遠出しなくとも十分おうち遊びが楽しめます。



テーブルやチェア、ソファなどを置けば、そこはもう「もうひとつの極上リビング」。強い日差しやちょっとした雨風が防げるオーニングを設置すると、より快適なスペースに仕上がります



高い目隠しフェンスで、視線を気にせず楽しめるプライベートデッキ。ハンモックで日光浴も♪